

ついに現れた! 史上最強の「怪物」ドライバー

# GOLF

## DIGEST

GOLF  
NEWS  
BASIS

巻頭特集  
**「距離感」の  
出し方、覚え方**  
**50・60・70ヤード**  
「フルショット」では  
大きすぎる!

本人に直撃!  
「イ・ボミ」の  
強さを大研究

ゴルファーの大敵!  
「かみ」のメカニズム

**9**  
2014  
夏の特大号

ミスなく乗り切ろう!  
「打ち上げ」「打ち下ろし」  
のティショット

そうだったのか!  
魔のランチタイ

本誌名物  
**D-1グランプリ**  
今年で**19**回目



# ついに現れた! 「怪物」ドライバー



快適! 夏ゴルフ  
サマーキャップと  
涼感ウェア

僕には「クラブ工房」という  
強い味方がついている

Rory McIlroy

みんなの「パソコン」「スマホ」  
お楽しみください  
**ゴルフダイジェスト**  
みんなのゴルフダイジェスト 核

**田中秀道プロも実感**

**ほどよい重量感が  
安心感につながる**



プロも飛距離が出るシャフトには目がありません。その点「ワクチン」は実際には軽量でも手にはしっかり重さを感じる。だから安心して振り抜ける。製品の完成度の高さに加え、思い切って振れるところが飛距離に結びつくんだと思います



なぜワクチンはゼクシオとグローレに合うのか

**先が走って“つかまる”やさしいヘッドとの相性はバツグンだ**

「ワクチンコンポGR350」は先が走る割に先端剛性が高い、いわゆる「インパクトで押す」シャフト。プッシュアウトになりにくいヘッドと合う

深めの重心位置 / バランスの良さで人気



ヘッドの重心が適度に深く、低い位置にあるヘッドは、シャフトで“押せる”ほど飛ばせる低スピンの高弾道を実現しやすい

お問い合わせ/グラビティ (0800-111-1848)

飛距離はお金で買えるのか？と聞かれたら、迷わずハイと答えられるのが、最近のクラブ事情。特に日本のシャフト開発は、中高年層の飛距離を、若返らせる。技術では、欧米の追従を許さないものがある。

その最新モデルのひとつ、グラビティの「ワクチンコンポGR350」は独自の「振り子バランス理論」によって開発。軽くても重さを感じる振り心地で、ヘッドスピードもミート率もアップするというが、すでに相性の良い、確実に飛距離アップするヘッドがあるという。

それが「ゼクシオ7」と「グローレ(初代)」らしい。2つとも旧モデルながら、飛距離性能の高さで爆発的な人気を誇っていたが、さらに飛距離を伸ばせるといふなら、目の色が変わる愛用者も多いだろう。

というわけで、実際にリシャフトした2モデルを「ゼクシオ

**ウソでしょ!? / 自分のより20ヤードも飛んじやった**

6人の試打者が自身のドライバーと、リシャフトモデル(S、SRを用意)でそれぞれ5球以上打ち、弾道測定機「Sky Trak」で計測、そのベストショットを比較した

<p><b>試打1</b></p> <p>ヘッドの重さを生かして飛ばせる <b>朝田志朗さん</b></p> <p>「ヘッドをしっかり感じられるから振りやすい。インパクトでヘッドが戻って、ボールがしっかりつかまるのがわかる」</p> <p>ゼクシオ 飛距離 <b>200.6Y → 213.9Y</b> (ヘッド速度40m/s) (ヘッド速度42m/s)</p>	<p><b>試打2</b></p> <p>SよりSRの方が飛ぶとは… <b>福田敏さん</b></p> <p>「普段はSだけど、SRのほうが飛ぶとは驚き。結構しっかりしているんだけど、しなやかさもあるっていう感じ」</p> <p>グローレ 飛距離 <b>222.8Y → 240.9Y</b> (ヘッド速度43m/s) (ヘッド速度45m/s)</p>	<p><b>試打3</b></p> <p>振りに行っても曲がらない! <b>佐々木憲之さん</b></p> <p>「いつも叩きに行くけどバランス崩しちゃうんだけど、なぜかこのシャフトだとしっかり振り切れる。それで飛ぶのかな」</p> <p>ゼクシオ 飛距離 <b>205.0Y → 214.3Y</b> (ヘッド速度38m/s) (ヘッド速度41m/s)</p>
<p><b>試打4</b></p> <p>信じられない! 20ヤード以上伸びたよ <b>小川修二さん</b></p> <p>「すごく振りやすい。それよりも何よりも飛距離の違いに驚いた。20ヤード以上? 信じられない、すぐにでも差し替えたい」</p> <p>グローレ 飛距離 <b>219.9Y → 245.9Y</b> (ヘッド速度41m/s) (ヘッド速度44m/s)</p>	<p><b>試打5</b></p> <p>振りやすさはピカイチです <b>佐藤真さん</b></p> <p>「フィニッシュまで一気に振り抜ける感じ。振っていて気持ちがいい。つかまりが良く、軽いドライバーになった」</p> <p>ゼクシオ 飛距離 <b>211.9Y → 225.9Y</b> (ヘッド速度40m/s) (ヘッド速度42m/s)</p>	<p><b>試打6</b></p> <p>今より確実に飛ぶ <b>齋藤文近さん</b></p> <p>「しっかりしている感じだけど、振ってみるとすごく軽やか。ヘッドスピードも上がっている。不思議なシャフト」</p> <p>ゼクシオ 飛距離 <b>222.9Y → 230.8Y</b> (ヘッド速度43m/s) (ヘッド速度44m/s)</p>

**WACCINE compo. GR350**

**特徴1** スウィングにピッタリ合うしなり方

軟 → 硬

手元はやさしかり / 先を大きくしならせる

金属粉を練り込んだシートをシャフトの両端に採用し、剛性と重量をアップ。全体のしなりと重量感のバランスが絶妙

**特徴2** Sでも50グラムの軽さ!

フレックスSでも53gと軽量だが、独自の「振り子バランス理論」で60gのしっかりした重量感を実現している

SX	55g
S	53g
SR	49g
R	46g
R2	41g

ドライバーを1本買ったと思っ  
てリシャフトしようかな

7」と「グローレ(初代)」のユーザー6人に打ち比べてもらうことにした。

すると、驚いたことに全員リシャフトモデルのほうが大きく飛距離アップしたのだ。

6人それぞれ興奮気味に試打を終えたが、シャフトの金額(1本8万円超)を聞いて驚きつつも「でも、ドライバー1本買い換えても同じだし、慣れたヘッドで確実に伸びるなら…」と、早速リシャフトを決めた試打者も。その性能は噂以上だ。

クラブ工房で話題のシャフト / **驚異の組み合わせ大発見!** / プラス20Yの噂を検証

噂を聞くと、どうしても気になるのがリシャフトによる飛距離アップ。今、巷のクラブ工房を賑わせている「ワクチンコンポGR350」は、「ゼクシオ」と「グローレ」の相性がバツグンなんだとか。その噂を検証した

写真/野村知也、渡部義一  
協力/ハンスゴルフクラブ、XswingGOLF

月刊ゴルフダイジェスト  
**特別編集**  
**GOLF DIGEST**  
クラブラボ!

GLOIRE 初代グローレ

XXIO 7 ゼクシオセブン

ゼクシオとグローレは「ワクチンコンポ」で最強のドライバーになる